

政策調整会議による事務事業評価(事前評価)結果

			事務事業名称	2次評価(政策調整会議)					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
1	ラベンダーハイツ		ラベンダーハイツ施設整備事業	A	B	A	A	A	・設置期限に向けて、H22、23年度の実施とし、H21年度は、財源等の検討期間とする。
2	町民生活課	生活環境班	町営住宅修繕事業	A	A	B	A	A	・施設の園名対策のためには、計画的な修繕が必要であり、劣化の激しい屋根の塗装は、緊急の課題であるので、H21年度から早急に対応する。 ・H22年度以降については、建替計画等を含めて、最も効率的な方法などを検討し、再協議することとする。
3	町民生活課	生活環境班	泉町南団地町営住宅整備事業	A	B	B	B	B	・単にある物を建替えるというだけでなく、街づくり(福祉、介護等)を考えた基本計画が必要。 ・2重投資とならないような、全体計画が必要。 ・H22年度に基本計画策定を行う。
4	町民生活課	生活環境班	地球温暖化対策推進計画策定事業	A	B	B	A	A	・事業所としての役場の実行計画も平行して作成していくように総務課との協議が必要。 ・事業費を精査(特に、自賄い部分と委託部分の明確化)したうえで、H21年度事業実施とする。
5	産業振興課	商工観光班	吹上温泉保養センター白銀荘改修事業	A	A	B	A	A	・屋内配管から屋外配管にかえる予定になっているが、源泉の温度が下がってきているので、温める方法について検討すること。 ・喫煙室の設置場所について検討すること。 ・連絡車については、指定管理者が購入することになっているため、計画から除く。 ・ポンプが実際に使える年数について確認すること。 ・配管の整備については、緊急の課題であり、H21年度に実施する。 ・他のもの(H22年度以降)については、今会議の協議内容をふまえたうえで、最も効率的な手法等を検討し、再協議する。
6	産業振興課	商工観光班	かみふらの十勝岳観光協会運営補助事業	A	A	B	A	A	・H21年度には、パンフレット作成と語学研修の一部を行うこととする。 ・他のものについては、効率的で効果の高い手法を検討し、再協議する。
7	建設水道課	上下水道班	清富地区飲料水供給施設整備事業	-	-	-	-	-	・堆肥堆積場や畑の堆肥利用状況を現場で確認したが、原因は判明しなかった。 ・H21年度は、経過観察をする期間とし、H21年度は事業実施を見送る。
8	建設水道課	上下水道班	簡易水道施設更新事業	C	C	C	C	C	・H21年度のポンプ更新については、継続して、点検を行うことで実施せず、故障した時点で早急に対処することとする。 ・H22年度以降についてのポンプ更新についても同様とする。
9	建設水道課	上下水道班	上水道施設更新事業	A	A	B	A	A	・飲料水の安定供給のため、全体的な更新計画をたて、計画的に更新していく。 ・長期にわたる事業化の中で、たえず効率性を高めていく手法を検討していくこと。

			事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
10	建設水道課	建設班	景観形成視点場整備事業	B	C	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全の確保、農業妨げ防止などの問題については、地域と協議（周辺住民との合意形成）を行っていくこと。 八景についてどうしていくのかなど、産業振興課、観光協会などの関係機関との協議が必要。 交通安全上及び営農上から考えると、最低限駐車帯整備の必要性は高いと考えるが、すべての視点場で同様の整備は、必要性に疑問がある。 現構想について、関係機関等との協議を深め、計画の見直しを図り、再度、会議にかけることとする。 今回策定する実施計画への位置づけは見送ることとする。
11	建設水道課	建設班	街区公園・緑地公園整備事業	B	B	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> 協働の一環で今後の管理のあり方について、地域との連携（手伝い等）を検討すること。 すべての公園について同じ整備をするのではなく、地域から必要な物の要望をとるなど、使用する住民にあわせた遊具整備の検討をすること。 現在管理しているすべての公園で必要か検討すること。 公民館分館に設置しているが、使われていない物（不必要な物）があるので、公園で再利用することができないか検討すること。 H21年度は、要求額250万円どおりではなく、必要最低限の遊具について整備する。 H22年度以降については、会議での意見をふまえ、計画を作成後、再協議することとする。
12	建設水道課	建設班	日の出公園整備事業	A	A	A	B	A	<ul style="list-style-type: none"> 目標としている観光客の入込数を達成することができるように、日の出公園を整備する必要がある。そのための臨時駐車場、山頂駐車場、管理用道路（往復路）、ラベンダー植栽などの公園整備計画を早急に作成する必要がある。 H21年度は、要望どおり実施する。 ラベンダーの更新計画を含め、公園整備計画を早急につくり、それに基づき整備を行う。
13	建設水道課	建設班	島津公園整備事業	B	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> H21年度から、実施する。 H22年度からの事業については、財源（調整交付金）の確認を行う必要がある。
14	建設水道課	建設班	公園・コミュニティ広場トイレ水洗化工事（しらかば公園）	C	C	C	C	C	<ul style="list-style-type: none"> 水洗化（新築）にするか、撤去するか議論が必要（近距離に、社教センターがあり、地域の理解を得て設置しない方法も検討）。 H21年度は、実施しない。さらに議論する。
15	建設水道課	建設班	郊外道路舗装工事	B	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> 計画的に整備を着手していく。H21は必要性の高い路線から実施していくこととするが、全体計画については、再協議する。
16	建設水道課	建設班	中富良野町地籍調査に伴う町界調整事業	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> H20年度からの継続事業であり、引き続き実施する。
17	建設水道課	建設班	町道改良舗装工事	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 市街地全体の舗装状況を確認して、現在進めている簡易舗装事業とあわせた全体整備計画をたてる必要がある。 調整交付金対象であり、H21年度から実施する。
18	建設水道課	建設班	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	A	B	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 事業費精査（委託業務と直営部分の明確化等）のうえ、計画どおりH22年度から実施する。

			事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
19	教育振興課	社会教育班	公民館分館里仁会館新築事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・新築ありきではなく、使える機能を残して改築するなどの手法についても検討する必要がある。 ・新築であればトイレを合併浄化槽にしなければならないが、改築であれば和式から洋式に変え、簡易水洗にするなどの手法が考えられる。 ・市街地の集会所と、整備等に関して整合性をとる必要がある。 ・公民館分館の統廃合を含めた、地区館への移行について、検討する必要がある。 ・協働の一環として、分館管理について、地域との連携を検討する必要がある。 ・H22年度実施に位置付けずに、会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。
20	教育振興課	社会教育班	青少年国内外交流派遣事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業ではなく、現行の意思決定内容に基づく、継続事業のため、評価を行わない。
21	教育振興課	社会教育班	郷土館運営事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の裁量により、予算の範囲内で対応すること。そのため評価は行わないこととする。
22	教育振興課	社会教育班	郷土館整備事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・施設単体での計画ではなく、社会教育施設全体の整備計画が必要。 ・H25年度実施要望だが、施設の現状確認を行い、実施年度を検討する必要があるため、評価保留とし、再協議することとする。
23	教育振興課	社会教育班	開拓記念館外壁塗装・屋根塗装事業	A	A	B	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な管理を行っていく必要がある（木造の建築物で、建築物自体が展示品の性格を有する）ため、H21年度外壁塗装を実施する。
24	教育振興課	社会教育班	図書館運営事業	A	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書を含めた町全体の蔵書実態を把握するために、データベース化が必要であり、実態把握後に本町の図書館の目指すべき姿について協議する必要がある。 ・H21年度は、データベース化のためにシステムを導入するが、初期投資額については、精査が必要である。
25	教育振興課	社会教育班	文化財保護事業	A	A	B	B	A	<ul style="list-style-type: none"> ・永久性が高い物で表示する必要がある。 ・会議の意見をふまえ、H21年度から実施する。
26	教育振興課	社会教育班	B & G プールシャワー足洗い場床改修事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課の判断により、維持軽費の中で早急に対応すること。そのため評価を行わないこととする。
27	教育振興課	社会教育班	B & G 海洋センター上屋シート更新、鉄骨塗装工事	A	C	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理を適切に行っていく必要があることから、H25年度を実施目途とし、それに向け事業費や財源の精査を進める。
28	教育振興課	社会教育班	スキーリフト1号支柱装置交換	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・資料28から資料30の要望事業については、実施しない。 ・H21年度は、年間利用（チェア式）も考えたうえでの、整備、更新についての検討期間とし、事業実施はH22年度以降とする。
29	教育振興課	社会教育班	リフトワイヤー取替え						
30	教育振興課	社会教育班	スキーリフト2号支柱装置交換						

			事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
31	教育振興課	社会教育班	圧雪車更新事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・車両の更新は必要だが、購入する車両（新車・中古、車のクラス等）について検討する必要がある。 ・圧雪車以外の車両をで、対応することができないか検討が必要。 ・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。
32	教育振興課	社会教育班	社会教育総合センター整備事業（ボイラー更新）	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・防衛省特定防衛施設整備調整交付金の対象になるか確認が必要。 ・安定した施設運営が必要であり、財源を確認し、実施することとする。
33	教育振興課	社会教育班	社会教育総合センター整備事業（タイヤショベル購入）	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪を委託するなど購入しない手法を検討すること。 ・委託など、より効率的な手法を検討していくことで、購入は予定しないこととする。
34	教育振興課	社会教育班	運動公園広場多目的グラウンド整備事業	B	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生グラウンドを持つ他の自治体では、芝生グラウンドの使用は試合でのみ等の使用制限をしている実態があり、本町もその検討が必要である。 ・少ない事業費の中で最低限の維持状況を保つ手法の検討が必要。 ・H21年度実施とするが、会議の意見をふまえた検討が必要。
35	教育振興課	社会教育班	全天候型テニスコート整備事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校テニス部も使用しているため、学校のテニスコートも含めた整備について検討が必要。 ・砂入り人工芝コートへの改修が優先度の高い事業か検討が必要。 ・アスファルトコート1面は、損傷が激しいため、その改修も検討が必要。 ・会議の意見をふまえた検討が必要であるため、評価保留とし、再協議することとする。
36	教育振興課	学校教育班	小中学校耐震化事業	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・早い時期に耐震調査を実施することで、公共施設の耐震化計画に繋げていく必要がある。 ・全体の調査計画を早急に整理し、H21年度から実施する。 ・H21年度は、上中校舎と西小体育館の調査を行う。
37	教育振興課	学校教育班	上富良野小学校校舎整備事業	-	-	-	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・予備費充当が補正で早急の対応をすることとし、評価は行わないこととする。
38	教育振興課	学校教育班	上富良野小学校体育館整備事業	A	B	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・H21年度要望の屋根及び外壁改修については、H21年度中に雨漏りの原因を確認し、H22年度に事業実施するように進める。
39	教育振興課	学校教育班	町立小中学校におけるアスベスト分析調査事業	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・不適切な体育館の使用方法がないか確認が必要。 ・含有量調査だけでなく浮遊調査も行う必要がないか検討すること。 ・H21年度実施とする。
40	教育振興課	学校教育班	学習指導要領改訂に伴う教材購入事業	A	B	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な教材の全体量を整理し、計画的な購入（平準化）を進めること。
41	教育振興課	学校教育班	小学校社会科副読本改訂事業	A	A	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・不足分は適正数を購入すること。 ・新たな副読本を計画どおり実施すること。 ・事業費を精査し、H21年度実施する。

			事務事業名称	2次評価（政策調整会議）					見直しの具体的な方策及び指示事項
	課	班		必要性	緊急性	効率性	公平性	評価	
42	教育振興課	学校教育班	上富良野中学生生徒机・椅子購入事業	A	B	A	A	A	・当初計画どおり、H22年度からの更新とする。
43	総務課	総務班	業務系システム（財務・グループウェア等）更新事業	A	A	A	A	A	・備荒資金を使い、H21年度から実施する。
44	総務課	車両班	公用車両更新事業	A	A	A	A	A	・備荒資金を使い、H21年度から車両更新を実施する。 ・H22年度から車両管理委託の導入を実施する。
45	総務課	総務班	行政無線 屋外拡声子局受信装置等更新事業	A	A	A	A	A	・H22年度からの事業実施にむけ、民生安定事業（防衛省補助）の採択となるように、事業調整を行うこと。
46	保健福祉課	子育て支援班	子どもセンター外構整備事業	B	B	B	B	B	・庭木や庭石の移設にかかる事業費を抑える手法を検討する必要がある。 ・新たに舗装をする部分と既存の舗装部分とで、凍上等による劣化に大きな差が生じないような検討が必要。
47	町立病院		町立病院 駐車場拡幅整備事業	-	-	-	-	-	・バスが病院玄関前に進入するための進入路拡幅については、過剰投資と考えるため、H21年度は実施しない。 ・バス利用以外の手法で、通院されるかたの利便性向上について検討すること。 ・駐車スペース拡幅は、子どもセンター駐車場拡幅や、役場駐車場を使うことにより、十分な駐車スペースを確保できるため、実施しない。
—	建設水道課	建設班	道路台帳・台帳図更新事業	-	-	-	-	-	・道路台帳及び台帳図は、町には整備する義務があり、職員が行えるものでないものについては、委託が当然である。
—	建設水道課	建設班	排雪場民有借地の買収	-	-	-	-	-	・農業委員会の指導に従うこと。
—	総務課	総務班	役場庁舎1・2階トイレの改修（多目的トイレの整備）	-	-	-	-	-	・査定までに、事業内容、事業費を精査すること。